

守恒SOSネットワークだより

第14号 平成27年8月1日発行
守恒SOSネットワーク会議

平成27年度 守恒SOSネットワーク会議総会開催



6月27日(土)平成27年度の活動のスタートにあたって平成26年度の事業報告、平成27年度の役員紹介ならびに事業計画をお伝えしました。

平成27年度は、2月13日(土)に第4回 搜索模擬訓練を行うことがすでに決まっています。今回は(公財)九州ヒューマンメディア創造センターより「位置探索実証実験」を行いたい旨の申し出があり併せて実施する予定です。また、SOSステッカーの協力店(3月末で24店舗・企業)やポスター掲示箇所を増やしていく活動も皆さんのご協力を頂きながら進めていきたいと思っております。学習会は、防災の観点からのものも含めて通年で5~6回開催する予定です。今年度もどうぞよろしくお願い致します。

訓練実施手順書作成に協力!

保健福祉局認知症対策室が今年6月に新たに模擬訓練を実施する際の手順書『はじめてみませんか「徘徊模擬訓練」』を発行しました。先進の取り組みとして守恒の事例が数多く取り上げられています。



MCI(軽度認知障害)のこと

認知症・草の根ネットワーク理事兼事務局の田代久美枝さんにお話頂きました。全国の認知症の人が462万人。MCI(軽度認知障害)はまだ認知症ではない、でもそのままほうっておいたら認知症に移行する確率が高い予備軍の状態です。自分の今の様子が不安が少しでもあったら・・・「この胃の痛みはいつもと少し違う気がする」と感じて早期に受診し疾病を克服するように、早期発見・早期治療のために行動しましょう。認知症は後戻りできないけれど、MCIから認知症に続く道は一方通行ではありません。「自分の今の状態」をきちんと受け止めて、適格な時期に適格な治療を受ければ、戻って来られる希望の道もあると言われています。みんなでもっとMCIを学びましょう。

※今後の予定は、もりつネット等で随時お知らせいたします。